

2024年度 (2025年3月期) 決算説明資料 (IFRS)

IHI

2025年5月8日

株式会社 IHI



ハイライト.....	3
1. 2024年度 連結決算	
実績概要.....	5
報告セグメント別内訳（売上収益・営業利益）.....	6
営業利益増減要因.....	7
連結財政状態計算書.....	9
キャッシュ・フローの状況.....	10
2. 2025年度 連結業績見通し	
連結損益計算書.....	12
営業利益増減要因.....	13
民間エンジン事業の売上収益、スペアパーツ取扱高の推移.....	15
キャッシュ・フローの状況.....	17
株主還元.....	18
3. Appendix.....	19

（注）各項目の金額は億円未満を切り捨てて表示しています。

2024年度実績

業績概況

- ・ 民間エンジン事業、防衛事業が大きく成長し、受注高、売上収益、営業利益、当期利益全てにおいて**過去最高を達成**
- ・ 営業CFは、税金還付の影響等の一時的要因もあり前年度から大幅に拡大

売上収益 **1兆6,268億円**
+3,042億円

営業利益 **1,435億円 (8.8%)**
+2,136億円 (+14.1pt)

EBITDA **2,156億円 (13.3%)**
+2,150億円 (+13.3pt)

当期利益
(親会社所有者帰属) **1,127億円**
+1,809億円

営業CF **1,776億円**
+1,155億円

ROIC **10.5%**
+15.4pt

2025年度見通し

業績概況

- ・ **民間エンジン事業、防衛事業が引き続き堅調に推移**
- ・ 営業利益については、関税影響・構造改革費用▲200億円を織り込むも**前年度並みを確保**

売上収益 **1兆6,500億円**
+231億円

営業利益 **1,500億円 (9.1%)**
+64億円 (+0.3pt)

EBITDA **2,200億円 (13.3%)**
+43億円 (±0.0pt)

当期利益
(親会社所有者帰属) **1,200億円**
+72億円

営業CF **1,000億円**
▲776億円

ROIC **9.9%**
▲0.6pt

2024年度 連結決算



2024年度 連結決算 実績概要

受注高・売上収益・営業利益・当期利益全てにおいて過去最高を達成

(単位：億円)		'23年度 ①	'23年度 (特別要因除く) ②	'24年度 ③	増減 ③ - ①	増減 ③ - ②
受注高		13,768	15,475	17,511	(+27.2%) +3,742	(+13.2%) +2,036
売上収益		13,225	14,932	(※) 16,268	(+23.0%) +3,042	(+8.9%) +1,335
営業利益 (率)	(▲5.3%) ▲701	(7.0%) 1,042	(8.8%) 1,435	(+14.1pt) +2,136	(+1.8pt) +392	
金融損益等	為替差損益	11	11	▲66	▲78	▲78
	持分法による投資損益	7	7	62	+55	+55
	その他の金融損益	▲41	▲41	▲46	▲5	▲5
	合計	▲21	▲21	▲50	▲28	▲28
税引前利益 (率)	(▲5.5%) ▲722	(6.8%) 1,021	(8.5%) 1,384	(+14.0pt) +2,107	(+1.7pt) +363	
親会社所有者帰属当期利益 (率)	(▲5.2%) ▲682	(4.8%) 718	(6.9%) 1,127	(+12.1pt) +1,809	(+2.1pt) +409	
EPS	▲450.78円	474.50円	744.84円	+1,195.62円	+270.34円	
EBITDA (率)	(0.0%) 6	(11.7%) 1,750	(13.3%) 2,156	(+13.3pt) +2,150	(+1.6pt) +406	
営業キャッシュ・フロー	621	621	1,776	+1,155	+1,155	
ROIC	▲4.9%	-	10.5%	+15.4pt	-	
ROE	▲16.9%	-	26.3%	+43.2pt	-	
売上平均レート (USD)	145.27	145.27	152.84	+7.57	+7.57	
期末日レート (USD)	151.26	151.26	149.45	▲1.81	▲1.81	

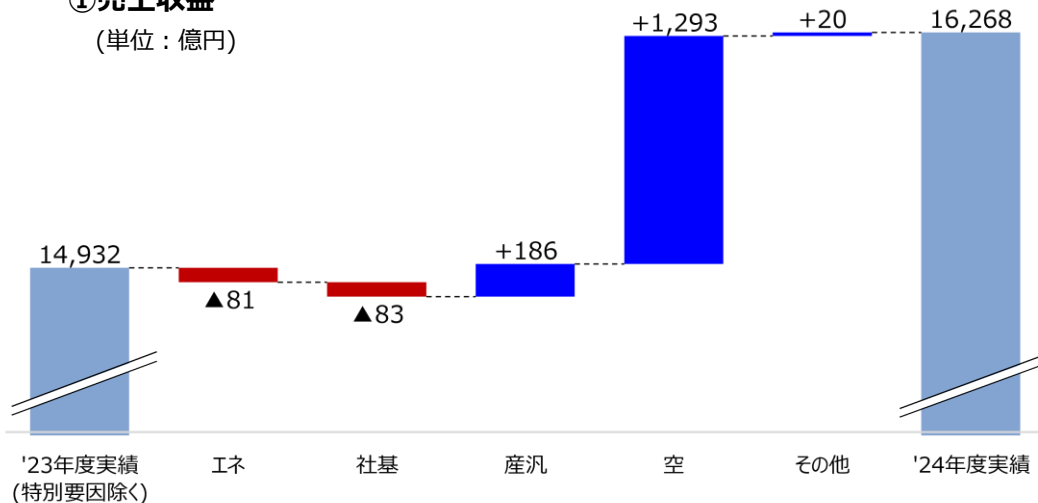
(※) '24年度売上収益には、PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムに関する為替評価替えによる影響 +9億円を含む
 なお、PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムについて、影響の見積総額 (USD) に変動なし
 追加整備作業が進捗中であり、地上駐機に対する補償支払も想定に変更なし

2024年度 連結決算 報告セグメント別内訳（売上収益・営業利益）

航空・宇宙・防衛セグメントが牽引役として大幅に増収増益

① 売上収益

(単位：億円)

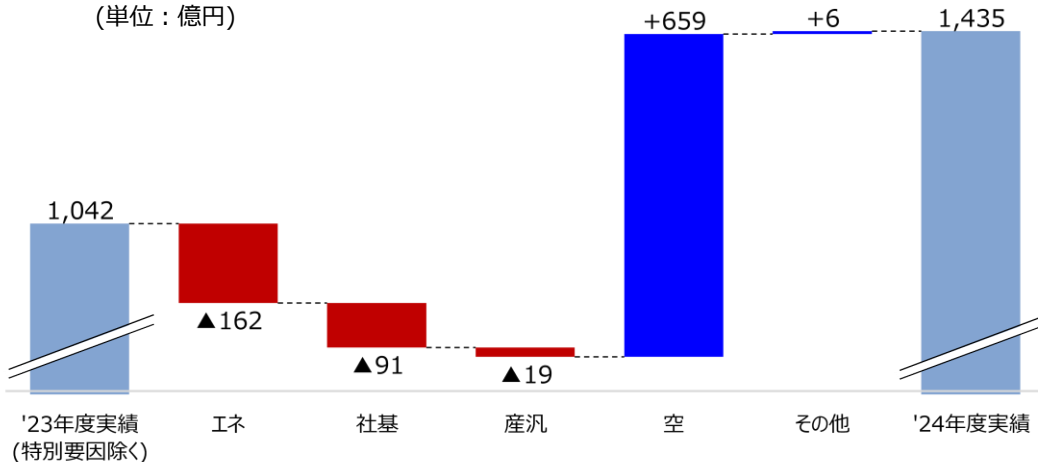


(単位：億円)	売上収益		営業利益	
	'24年度	増減	'24年度	増減
資源・エネルギー・環境 (エネ)	4,114	▲81	161	▲162
社会基盤 (社基) (※)	1,460	▲83	▲42	▲91
産業システム・汎用機械 (産汎)	4,848	+186	108	▲19
航空・宇宙・防衛 (空)	5,557	+1,293	1,227	+659
その他 (※)	288	+20	▲19	+6
合計	16,268	+1,335	1,435	+392

(※) 都市開発の実績を「社会基盤」から「その他」に付け替えている

② 営業利益

(単位：億円)

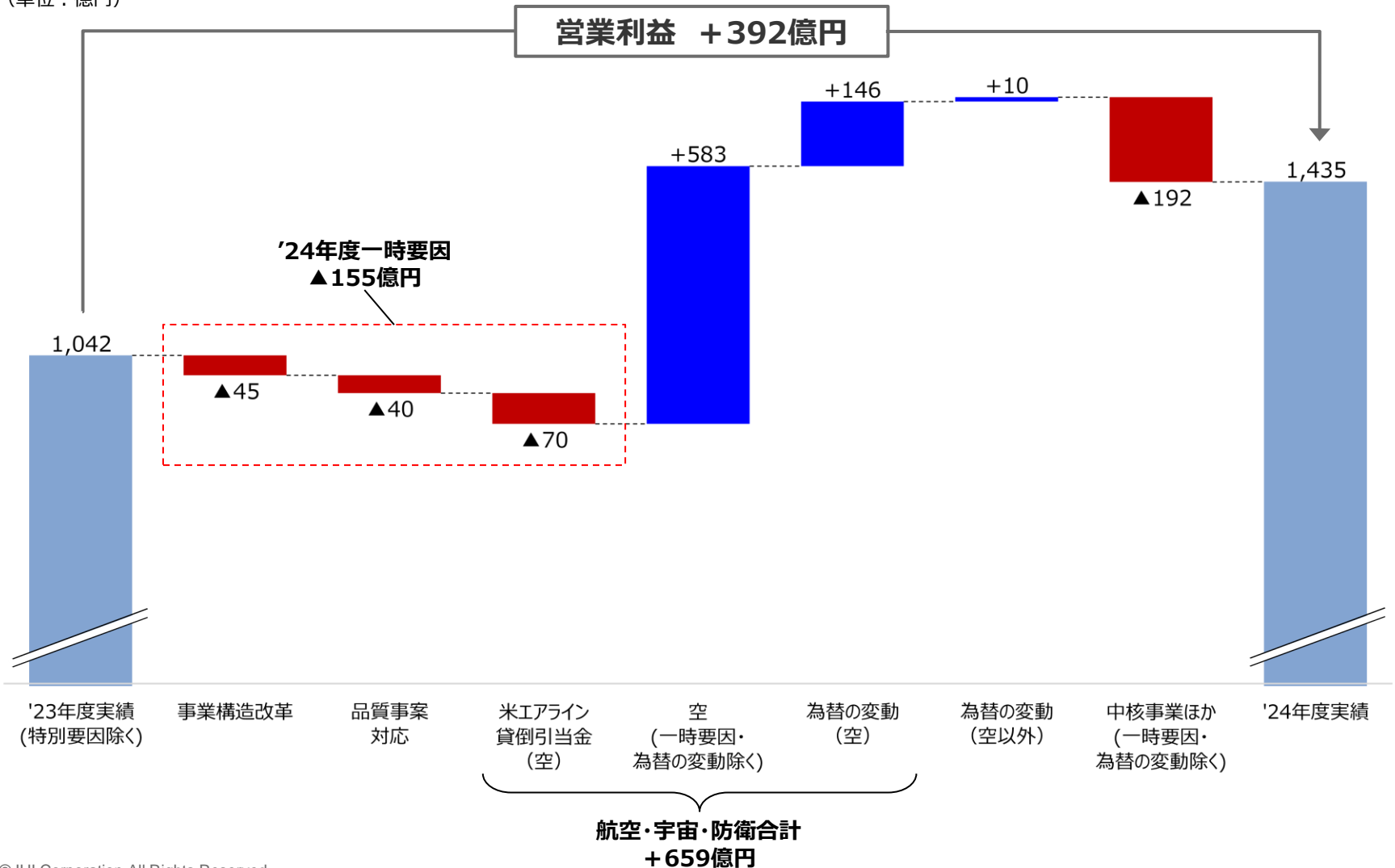


セグメント	増減要因
エネ	- : LCBプロジェクト端境期による減収影響 海外子会社の収益悪化、品質事案対応
社基	- : 構造改革費用増 (事業譲渡)、品質事案対応
産汎	+ : パーキングにおける収益改善 - : 車両過給機における販売価格交渉の進捗遅れ
空	+ : 民間エンジン事業でのスベアパーツ販売拡大 防衛事業の拡大 - : 一部エアライン向け債権について貸倒引当金を計上

2024年度 連結決算 営業利益増減要因（全社）

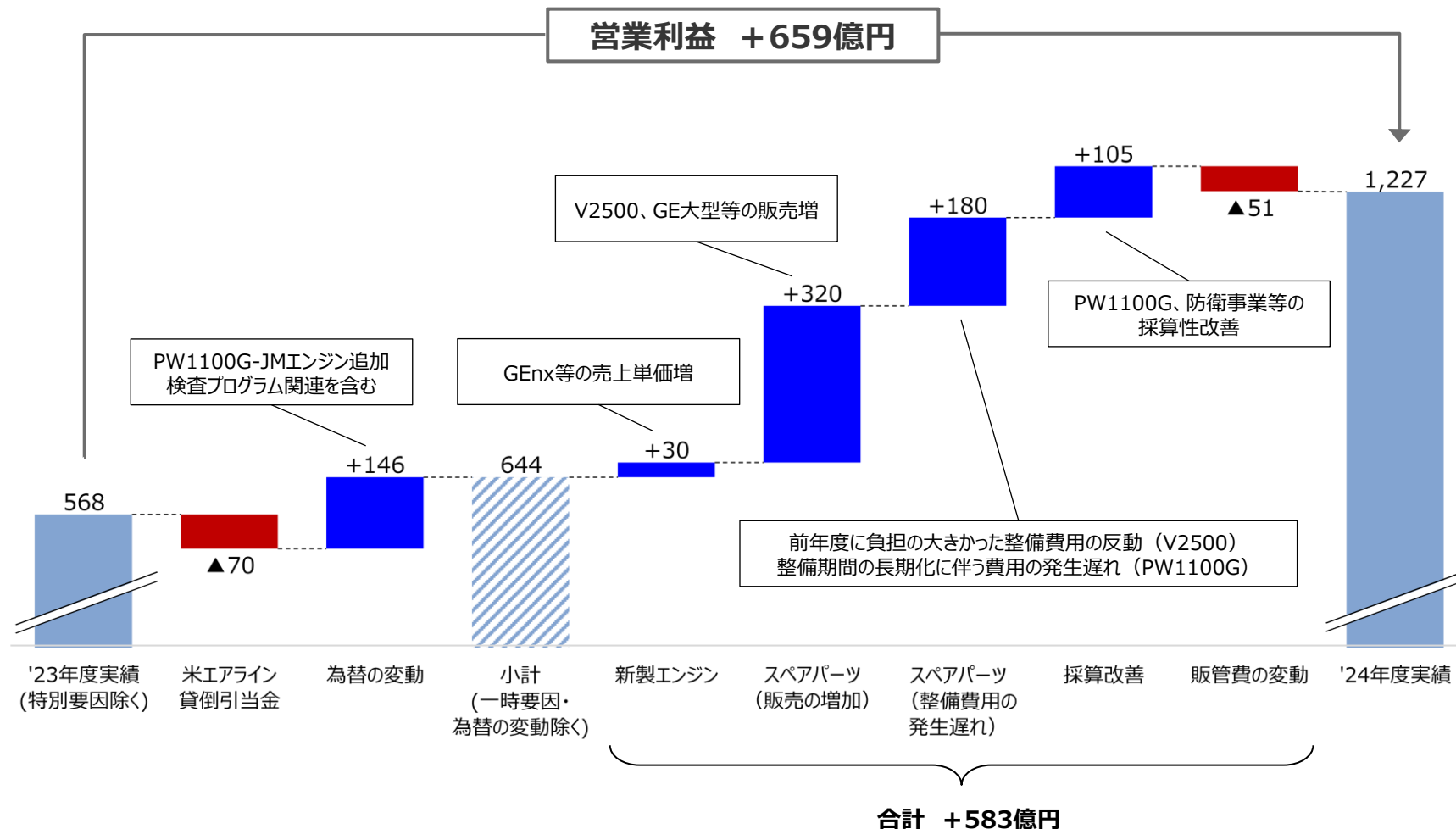
一時的要因による営業利益の押し下げがあったものの、
民間エンジン事業が牽引し、前年度から増益

(単位：億円)



スペアパーツ販売の増加や、整備期間の長期化に伴う費用の発生遅れ、
防衛事業の収益改善等により大幅増益

(単位：億円)



2024年度 連結決算 連結財政状態計算書

D/Eレシオ、親会社所有者帰属持分比率、ROA、ROICが大きく改善

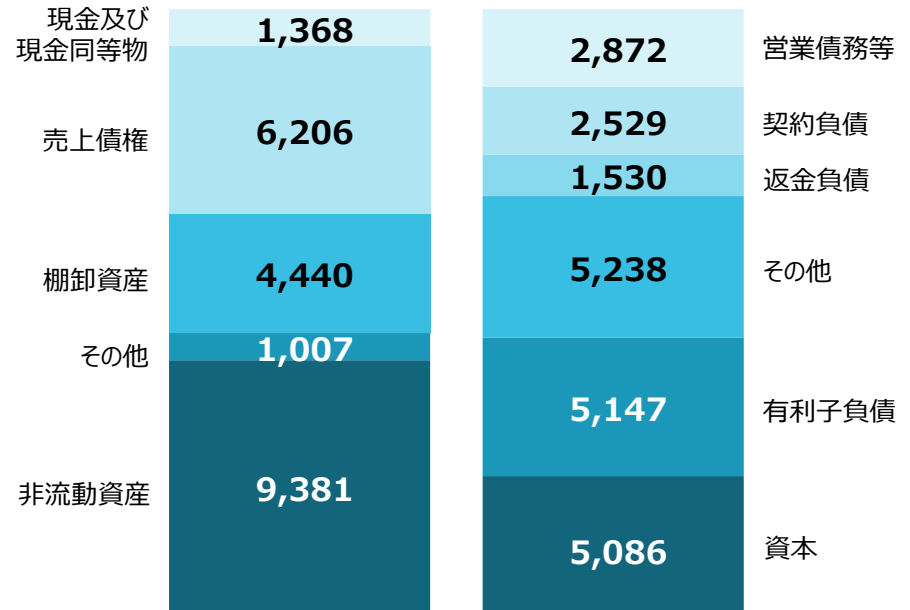
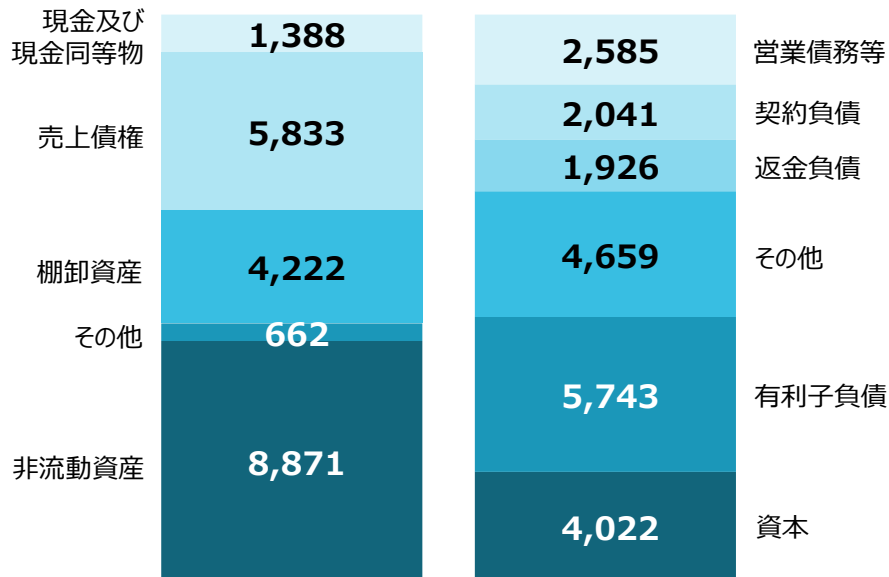
'23年度末

資産合計 : 20,978億円
 D/Eレシオ : 1.43倍
 親会社所有者帰属持分比率 : 17.9%
 ROA : ▲3.4%
 ROIC : ▲4.9%
 ROE : ▲16.9%

'24年度末

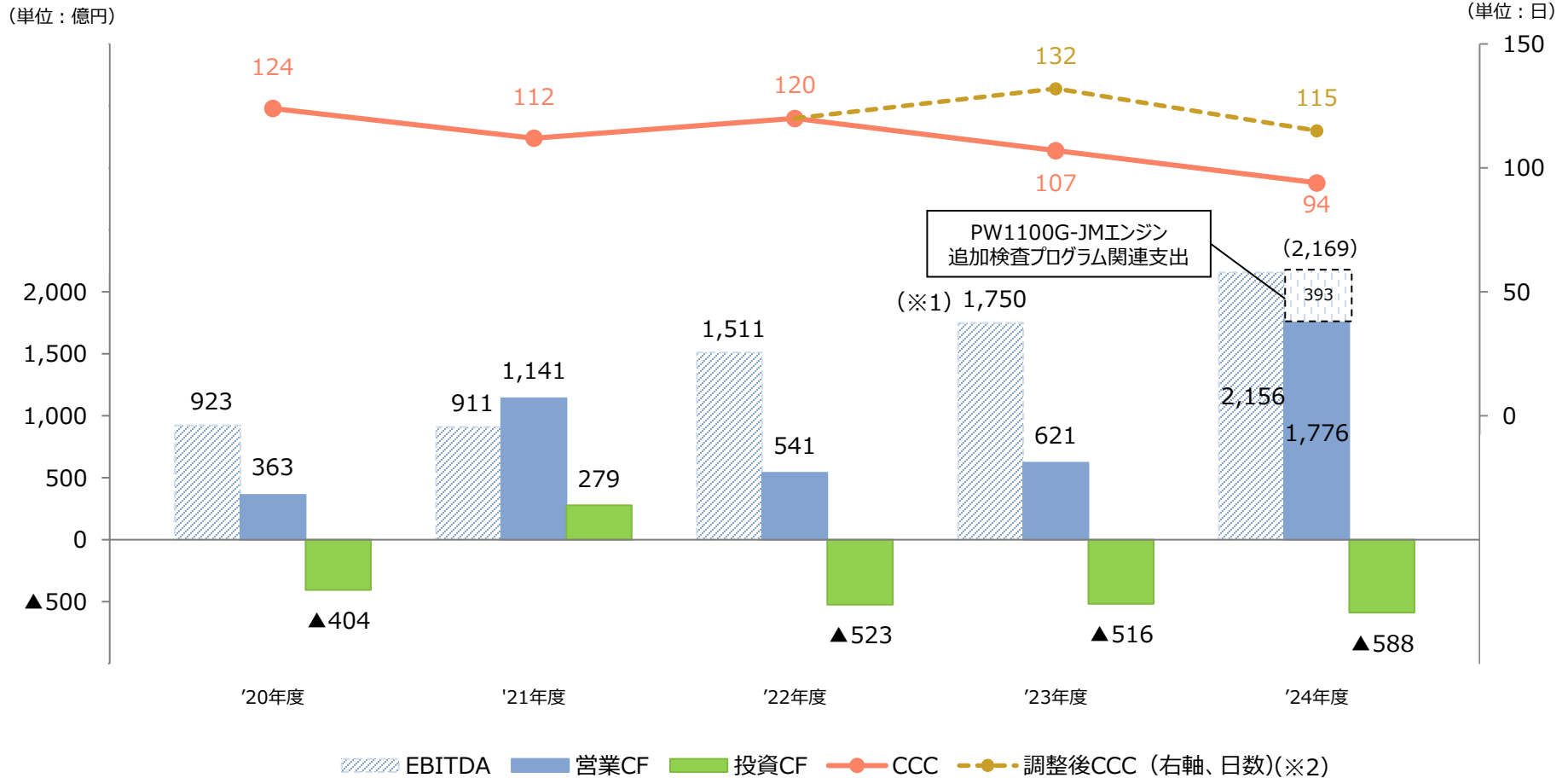
資産合計 : 22,403億円 (+1,425億円)
 D/Eレシオ : 1.01倍 (▲0.42pt)
 親会社所有者帰属持分比率 : 21.5% (+3.6pt)
 ROA : 5.2% (+8.6pt)
 ROIC : 10.5% (+15.4pt)
 ROE : 26.3% (+43.2pt)

(単位：億円)



2024年度 連結決算 キャッシュ・フローの状況

EBITDAの伸びに加え、運転資本の改善や税金還付等の一時要因により
営業CFが前年度から大きく改善



(※1) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム、IHI E&C訴訟和解影響に関する損失計上を除く
(※2) 調整後CCC：PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム影響を除くCCC

2025年度 連結業績見通し



2025年度 連結業績見通し

連結損益計算書

民間エンジン事業・防衛事業は引き続き堅調に拡大するも、不確実性の高い事業環境を踏まえ、一定のリスクバッファを織り込み利益は前年度同水準

(単位：億円)	'24年度		'25年度		増減
受注高		17,511		17,900	+388
売上収益		16,268		16,500	+231
営業利益（率）	(8.8%)	1,435	(9.1%)	1,500	+64
税引前利益（率）	(8.5%)	1,384	(8.2%)	1,350	▲34
親会社所有者帰属当期利益（率）	(6.9%)	1,127	(7.3%)	1,200	+72
配当（年間（中間/期末））		120円/株 (50円/70円)		140円/株 (70円/70円)	+20円/株 (+20円/ -)
EPS		744.84円		789.94円	+45.10円
EBITDA（率）	(13.3%)	2,156	(13.3%)	2,200	+43
ROIC		10.5%		9.9%	▲0.6pts
ROE		26.3%		23.0%	▲3.3pts
前提為替レート（USD）		152.84		140.00	▲12.84

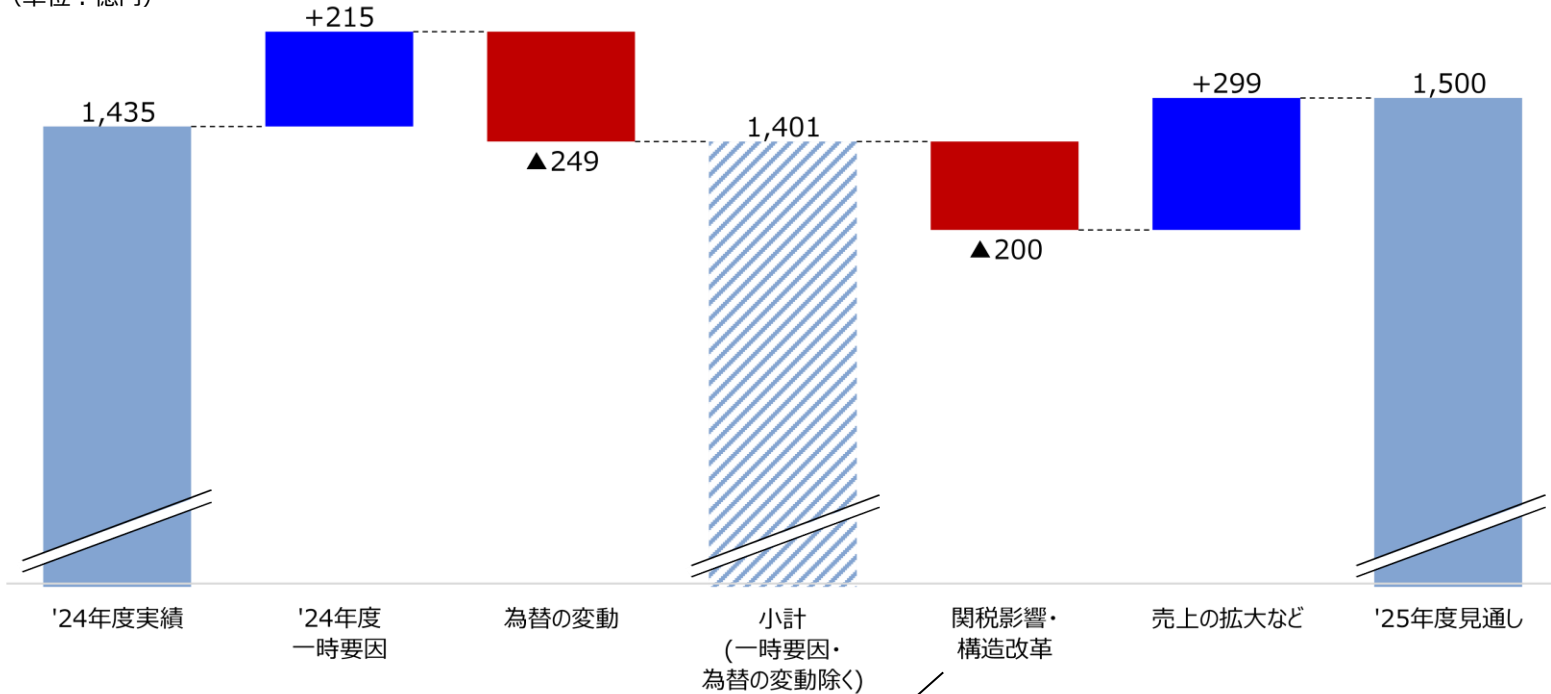
(参考) 為替感応度（為替相場の1円変動による、営業利益への影響額）：USD 19億円
 PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムの為替影響は、'24年度末（149.45円/USD）の水準で変更なし（為替感応度は当該影響を除く）

2025年度 連結業績見通し

営業利益増減要因（全社）

関税影響や事業構造改革費用を織り込み、営業利益は前年度並み

(単位：億円)



1. 関税影響

製品	米国関連事業	関税リスク（直接影響）
民間向け航空エンジン	米国の事業パートナーとの共同事業に参画	米国の事業パートナーがエンジン部品等を他国から輸入
車両過給機	米国拠点で国内向け過給機を製造・販売	過給機本体・部品を他国の拠点から輸入

2. 事業構造改革

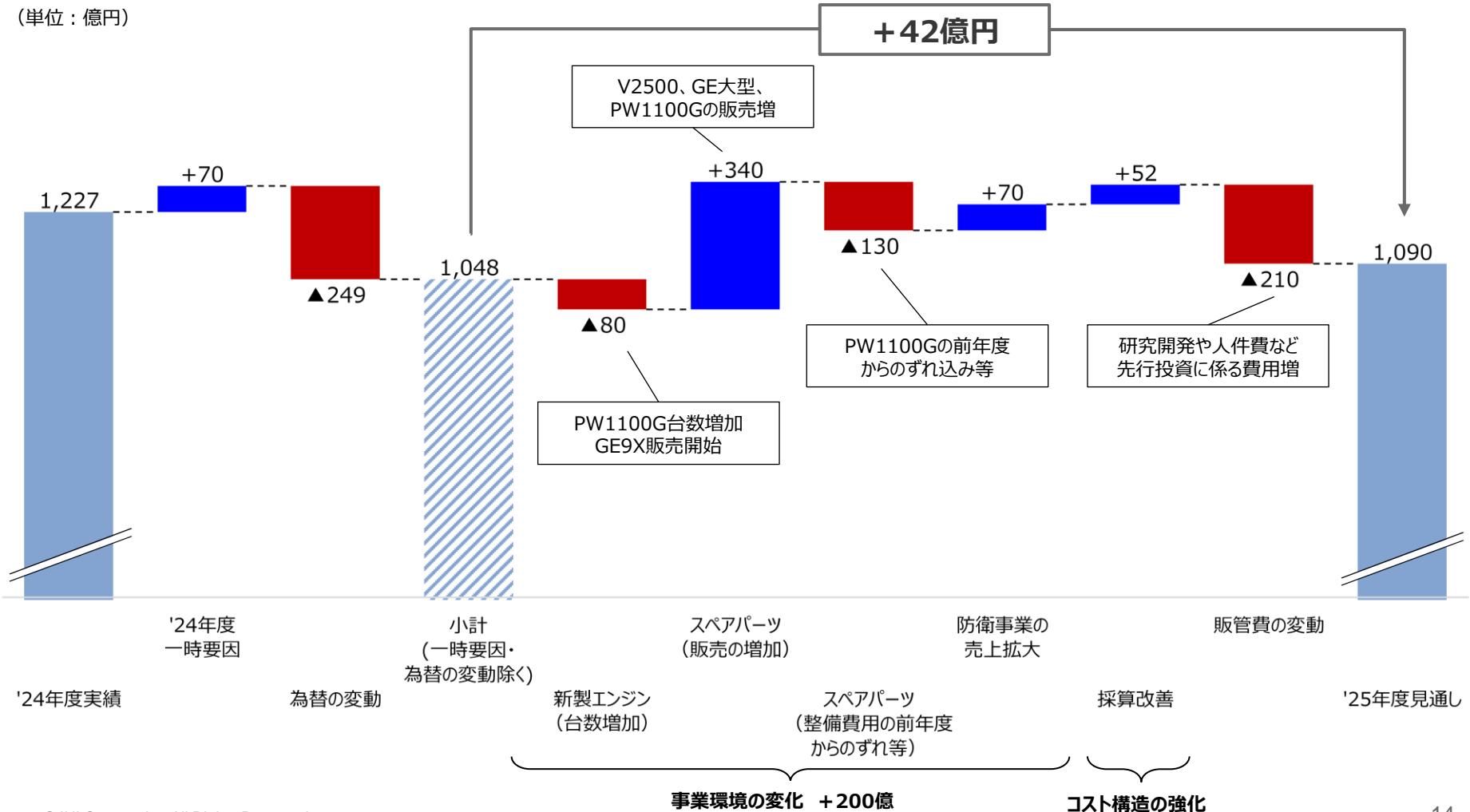
2025年度は低収益事業の構造改革をさらに加速させる

2025年度 連結業績見通し

営業利益増減要因（航空・宇宙・防衛）

為替影響を除けば増益の見通し
 スペアパーツ販売や防衛事業は大きく成長、将来成長に向けた投資も加速

(単位：億円)

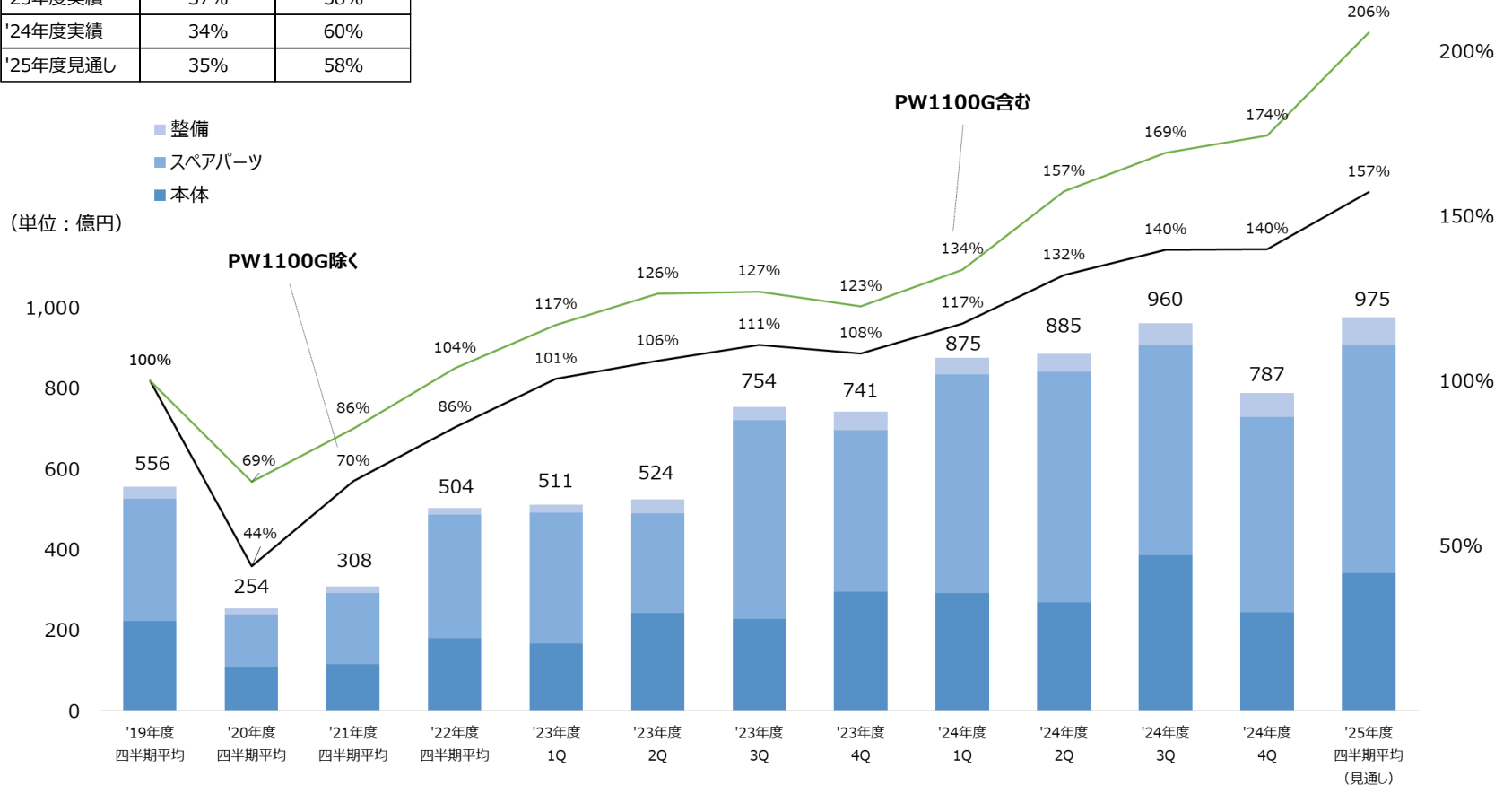


2025年度 連結業績見通し

民間エンジン事業の売上収益、スペアパーツ取扱高の推移

(※) Non-GAAPベース

	本体比率	スペアパーツ比率
'23年度実績	37%	58%
'24年度実績	34%	60%
'25年度見通し	35%	58%



折れ線グラフ：スペアパーツ取扱高 (USDベース) の推移 ('19年度四半期平均に対する割合)
 棒グラフ：売上収益 (億円)

(注1) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム影響を除く
 (注2) スペアパーツ取扱高：スペアパーツ関連費用控除前の販売額

【参考】スペアパーツ取扱高[※]の推移

(単位：M USD)

4,000

3,000

2,000

1,000

0

- 旅客需要の伸びやPW1100Gの整備増により、スペアパーツ取扱高が増加
- PW1100G以外は徐々にピークアウトするが、PW1100Gの増加により**全体としては拡大を見込む**

CAGR 20%程度

'19年度

'20年度

'21年度

'22年度

'23年度

'24年度

'25年度

■ PW1100G ■ PW1100G以外

(注) スペアパーツ取扱高：スペアパーツ関連費用控除前の販売額

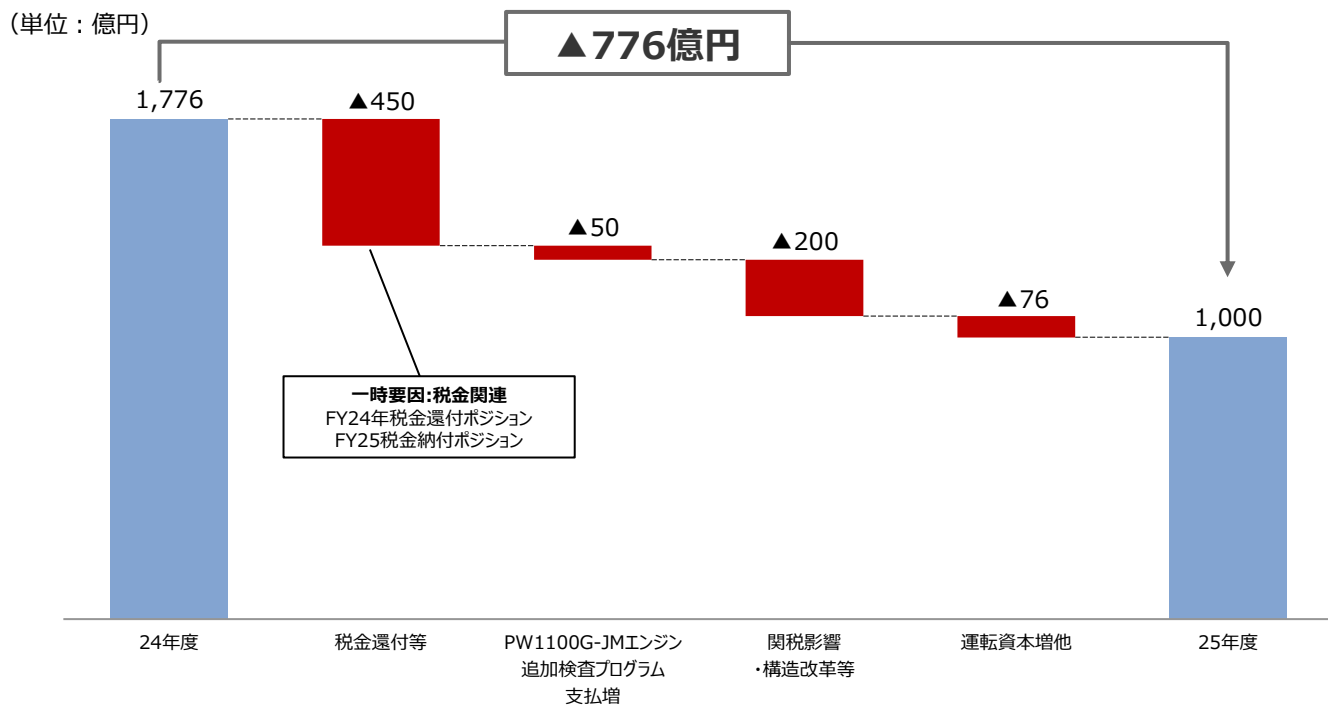
2025年度 連結業績見通し

キャッシュ・フローの状況

収益力を向上させ、営業CF1,000億円以上の安定的な創出を目指す

(単位：億円)	'24年度	'25年度	増減
営業キャッシュ・フロー	1,776	1,000	▲776
投資キャッシュ・フロー	▲588	▲900	▲311
フリーキャッシュ・フロー	1,188	100	▲1,088

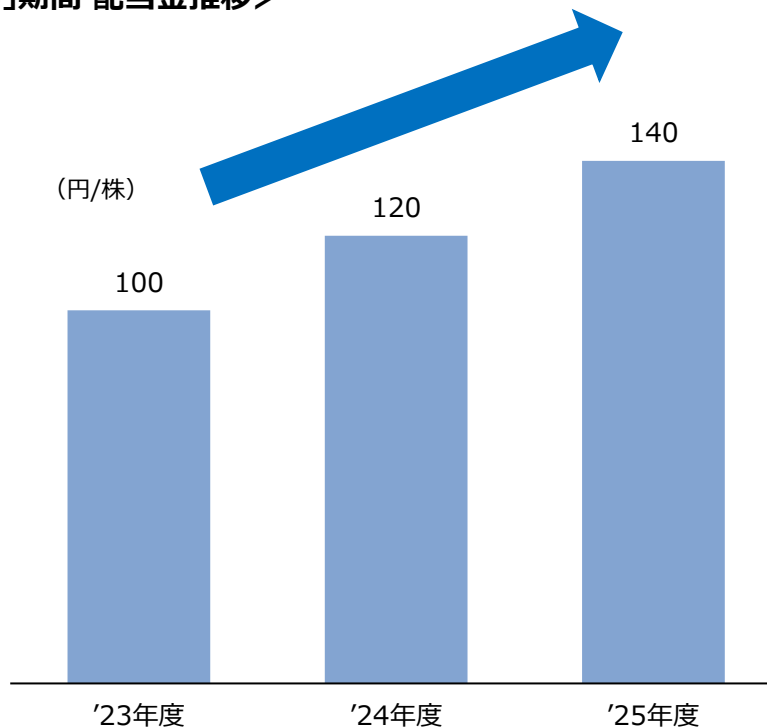
<営業キャッシュ・フロー増減要因>



1株当たりの年間配当

- 2024年度：前年度から**20円増配**の**120円**（2025年2月公表と同額）
- 2025年度：前年度から**20円増配**の**140円**を予定

<「グループ経営方針2023」期間 配当金推移>



安定的かつ継続的な配当を実施

Appendix

報告セグメント別内訳 (2023年度 vs 2024年度)

(注) 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

(単位: 億円)	受注高			受注残高			売上収益			営業利益 (率)		
	'23年度	'24年度	増減	'23年度末	'24年度末	増減	'23年度	'24年度	増減	'23年度	'24年度	増減
資源・エネルギー・環境	3,101	3,703	+601	4,834	4,376	▲458	4,049	4,114	+65	177 (4.4%)	161 (3.9%)	▲15 (▲0.5pt)
社会基盤	1,427	1,504	+76	2,102	2,170	+68	1,543	1,460	▲83	49 (3.2%)	▲42 (▲2.9%)	▲91 (▲6.1pt)
産業システム・汎用機械	4,748	4,844	+95	2,054	2,061	+7	4,661	4,848	+186	127 (2.7%)	108 (2.2%)	▲19 (▲0.5pt)
航空・宇宙・防衛	4,237	7,199	+2,962	4,509	6,059	+1,549	2,704	5,557	+2,853	▲1,028 (▲38.1%)	1,227 (22.1%)	+2,256 (+60.2pt)
報告セグメント合計	13,514	17,251	+3,736	13,500	14,667	+1,166	12,958	15,980	+3,021	▲674	1,454	+2,129
その他	751	755	+4	223	206	▲17	727	772	+44	145	168	+22
調整額	▲496	▲495	+1	-	-	-	▲460	▲484	▲24	▲172	▲187	▲15
合計	13,768	17,511	+3,742	13,723	14,873	+1,149	13,225	16,268	+3,042	▲701 (▲5.3%)	1,435 (8.8%)	+2,136 (+14.1pt)
海外	5,168	8,140	+2,972	3,441	2,891	▲550	5,966	8,738	+2,772			
海外比率	38%	46%	+8pt	25%	19%	▲6pt	45%	54%	+9pt			

報告セグメント別内訳 (2023年度 vs 2024年度)

(注) 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

'23年度特別要因を除く

(単位：億円)	受注高			受注残高			売上収益			営業利益(率)		
	'23年度	'24年度	増減	'23年度末	'24年度末	増減	'23年度	'24年度	増減	'23年度	'24年度	増減
資源・エネルギー・環境	3,248	3,703	+454	4,834	4,376	▲458	4,196	4,114	▲81	324 (7.7%)	161 (3.9%)	▲162 (▲3.8pt)
社会基盤	1,427	1,504	+76	2,102	2,170	+68	1,543	1,460	▲83	49 (3.2%)	▲42 (▲2.9%)	▲91 (▲6.1pt)
産業システム・汎用機械	4,748	4,844	+95	2,054	2,061	+7	4,661	4,848	+186	127 (2.7%)	108 (2.2%)	▲19 (▲0.5pt)
航空・宇宙・防衛	5,797	7,199	+1,402	4,509	6,059	+1,549	4,263	5,557	+1,293	568 (13.3%)	1,227 (22.1%)	+659 (+8.8pt)
報告セグメント合計	15,221	17,251	+2,030	13,500	14,667	+1,166	14,665	15,980	+1,315	1,069	1,454	+385
その他	751	755	+4	223	206	▲17	727	772	+44	145	168	+22
調整額	▲496	▲495	+1	-	-	-	▲460	▲484	▲24	▲172	▲187	▲15
合計	15,475	17,511	+2,036	13,723	14,873	+1,149	14,932	16,268	+1,335	1,042 (7.0%)	1,435 (8.8%)	+392 (+1.8pt)
海外	6,874	8,140	+1,266	3,441	2,891	▲550	7,672	8,738	+1,065			
海外比率	44%	46%	+2pt	25%	19%	▲6pt	51%	54%	+3pt			

報告セグメント別営業利益増減要因（2023年度 vs 2024年度）

（注） 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

'23年度特別要因を除く

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境	▲40	▲58	▲37	+3	+17		(※1) ▲48	▲162
社会基盤	▲7	▲10	▲2		+5	▲64	(※1) ▲14	▲91
産業システム・汎用機械	▲34	+33	▲37	+7	▲5	+19	▲3	▲19
航空・宇宙・防衛	+530		+105	+137	(※2)▲121			+659
PW1100G-JMエンジン 追加検査プログラム為替影響				+9				
報告セグメント合計	+449	▲35	+29	+156	▲104	▲45	▲65	+386
その他			▲12		▲3		+37	+22
調整額					▲16			▲15
合計	+449	▲35	+17	+156	▲123	▲45	▲28	+392

報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。

販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動などを除いている。

(※1) P7 品質事案対応含む

(※2) P7 米エアライン貸倒引当金含む

報告セグメント別内訳（2024年度 vs 2025年度見通し）

（注） 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

(単位：億円)	受注高			売上収益			営業利益		
	'24年度	'25年度	増減	'24年度	'25年度	増減	'24年度	'25年度	増減
資源・エネルギー・環境	3,703	4,700	+996	4,114	3,800	▲314	161 (3.9%)	240 (6.3%)	+78 (+2.4pt)
社会基盤	1,504	1,400	▲104	1,460	1,300	▲160	▲42 (▲2.9%)	70 (5.4%)	+112 (+8.3pt)
産業システム・汎用機械	4,844	4,500	▲344	4,848	4,400	▲448	108 (2.2%)	250 (5.7%)	+142 (+3.5pt)
航空・宇宙・防衛	7,199	7,100	▲99	5,557	6,800	+1,242	1,227 (22.1%)	1,090 (16.0%)	▲137 (▲6.1pt)
報告セグメント合計	17,251	17,700	+448	15,980	16,300	+319	1,454	1,650	+195
その他	755	700	▲55	772	700	▲72	168	250	+81
調整額	▲495	▲500	▲4	▲484	▲500	▲15	▲187	▲400	▲212
合計	17,511	17,900	+388	16,268	16,500	+231	1,435 (8.8%)	1,500 (9.1%)	+64 (+0.3pt)

報告セグメント別営業利益増減要因（2024年度 vs 2025年度見通し）

（注） 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

（単位：億円）	事業環境の変化	LCBの拡大	コスト構造の強化	為替の変動	販管費の変動	事業構造改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境	▲20	+20	+38				(※1) +40	+78
社会基盤	▲5		+43			(※1) +64	(※1) +10	+112
産業システム・汎用機械	▲30	+30	+101			(※1) +41		+142
航空・宇宙・防衛	+200		+52	▲249	(※1) ▲140			▲137
報告セグメント合計	+145	+50	+234	▲249	▲140	+105	+50	+195
その他			▲3		▲10		+95	+81
調整額			+18		▲30	(※2) ▲200		▲212
合計	+145	+50	+249	▲249	▲180	▲95	+145	+64

(※1) P13 '24年度一時要因を含む

(※2) P13 関税影響・構造改革を含む

報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。

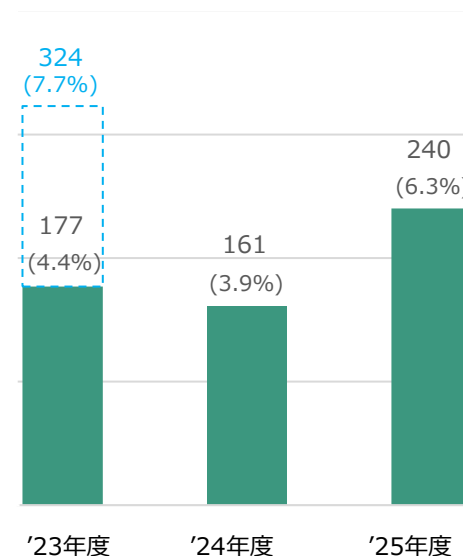
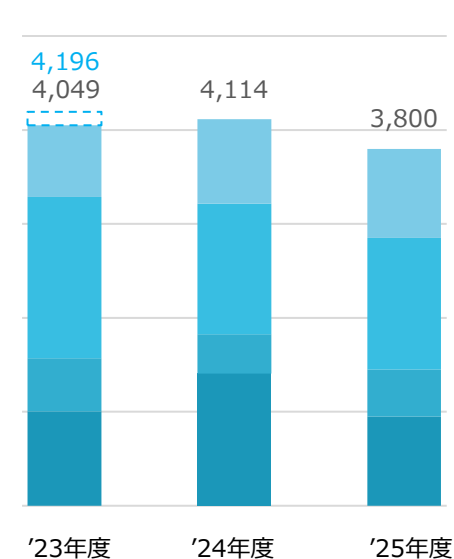
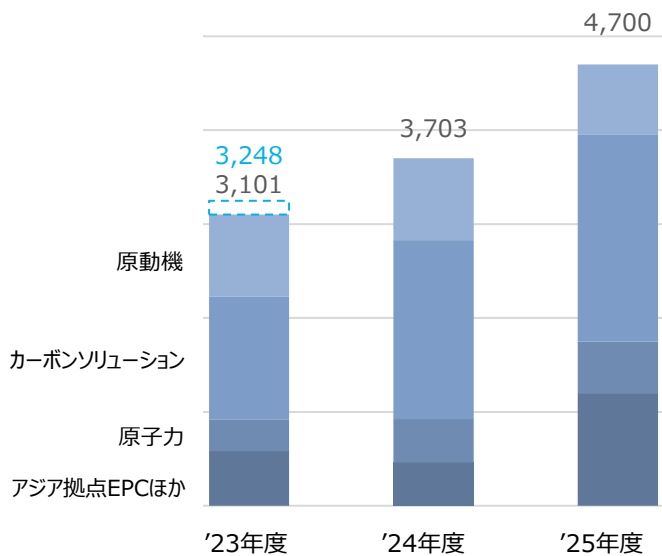
報告セグメント別決算実績・見通し <資源・エネルギー・環境>

(単位：億円)

受注高

売上収益

営業利益



	受注高		
	'23年度	'24年度	'25年度
原動機	872	874	750
カーボンソリューション	1,309	1,904	2,200
原子力	336	464	550
アジア拠点EPCほか	584	461	1,200
合計	3,101	3,703	4,700

	売上収益		
	'23年度	'24年度	'25年度
原動機	760	897	950
カーボンソリューション	1,718	1,391	1,400
原子力	568	419	500
アジア拠点EPCほか	1,003	1,407	950
合計	4,049	4,114	3,800

営業利益 (前期特別要因を除く)	
'24年度実績	<ul style="list-style-type: none"> LCBプロジェクト端境期による減収影響、カーボンソリューション (CS) 海外子会社の収益悪化、品質事案対応により減益
'25年度見通し	<ul style="list-style-type: none"> CSのLCB事業収益性改善、CS海外子会社の改善、原動機の収益改善等により増益

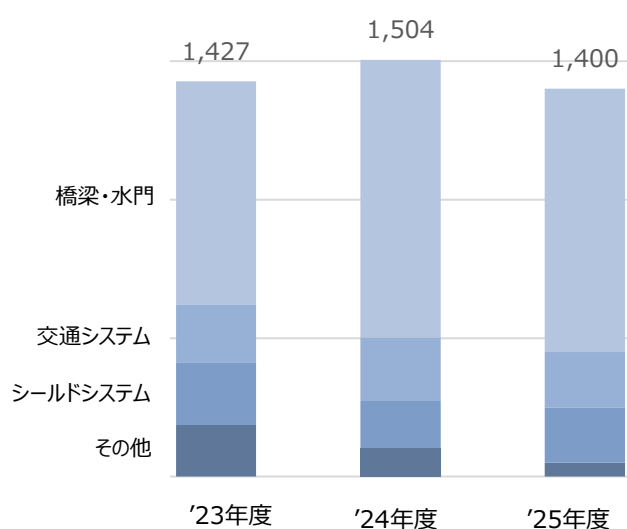
(注) グラフ内青文字 前期IHI E&C訴訟和解影響を除く

報告セグメント別決算実績・見通し <社会基盤>

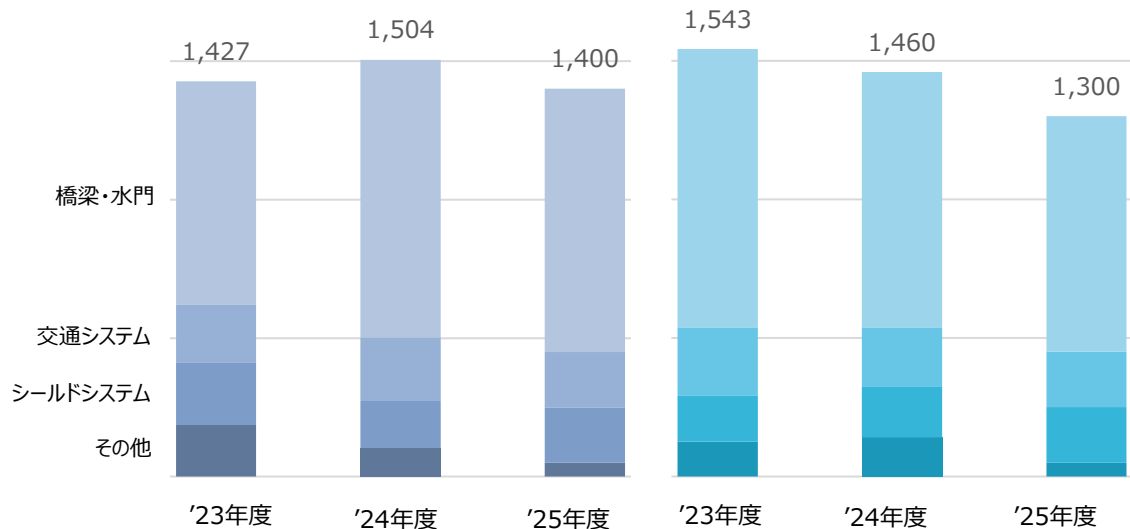
(注) 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

(単位：億円)

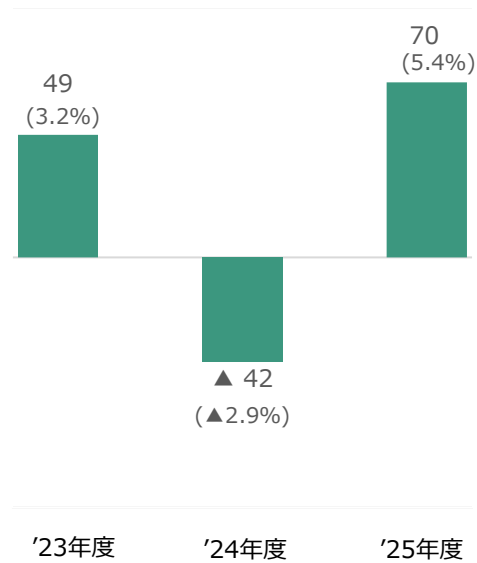
受注高



売上収益



営業利益



受注高

	'23年度	'24年度	'25年度
橋梁・水門	805	1,001	950
交通システム	211	230	200
シールドシステム	225	170	200
その他	186	103	50
合計	1,427	1,504	1,400

売上収益

	'23年度	'24年度	'25年度
橋梁・水門	1,005	922	850
交通システム	247	213	200
シールドシステム	165	184	200
その他	126	141	50 (※1)
合計	1,543	1,460	1,300

営業利益

'24年度実績

・コンクリート建材事業の譲渡に関連する構造改革費用計上、交通システムの採算性悪化により減益

'25年度見通し

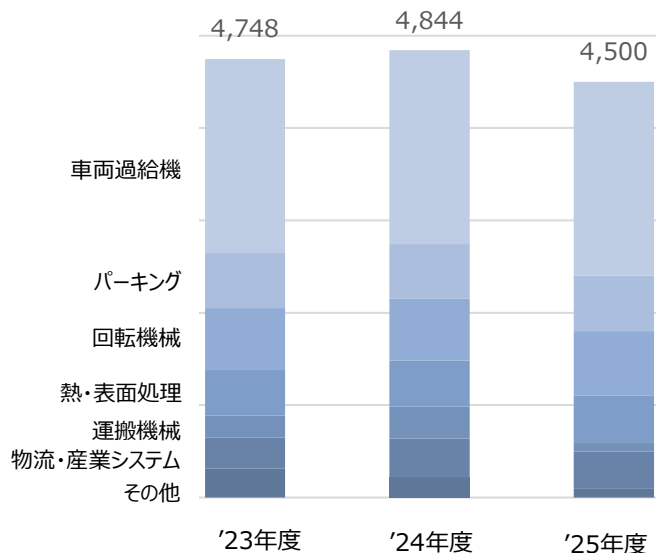
・構造改革費用の反動、橋梁・水門事業での採算性向上により増益

(※1：事業譲渡影響)

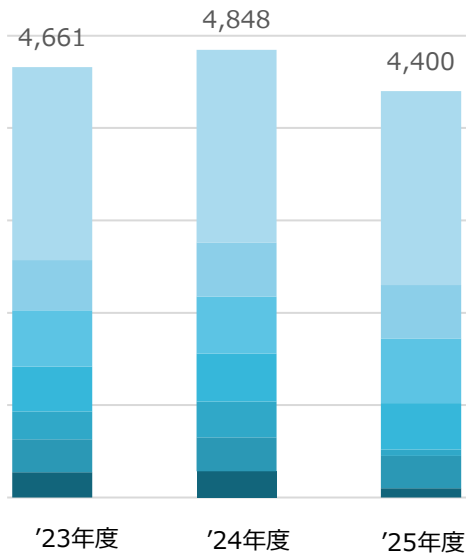
報告セグメント別決算実績・見通し <産業システム・汎用機械>

(単位：億円)

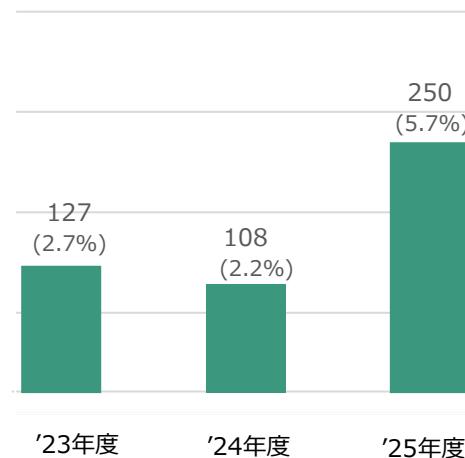
受注高



売上収益



営業利益



	受注高		
	'23年度	'24年度	'25年度
車両過給機	2,103	2,102	2,100
パーキング	595	592	600
回転機械	660	668	700
熱・表面処理	503	498	500
運搬機械	241	346	100
物流・産業システム	334	419	400
その他	312	219	100
合計	4,748	4,844	4,500

	売上収益		
	'23年度	'24年度	'25年度
車両過給機	2,090	2,086	2,100
パーキング	546	587	580
回転機械	609	616	700
熱・表面処理	483	521	500
運搬機械	304	388	70 (※1)
物流・産業システム	355	367	350
その他	274	283	100 (※1)
合計	4,661	4,848	4,400

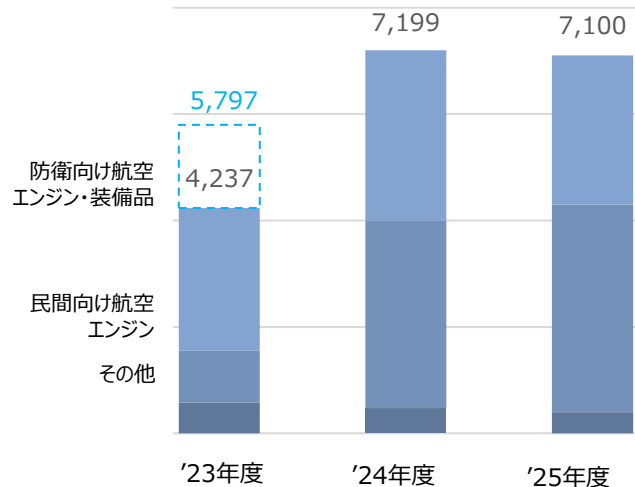
営業利益
'24年度実績
・パーキングにおける収益改善はあるものの、車両過給機事業の販売価格転嫁交渉の遅れ、芝草・芝生管理機器事業に関する事業構造改革費用の計上により減益
'25年度見通し
・車両過給機事業の販売価格転嫁による採算性向上等により増益

(※1：事業譲渡影響)

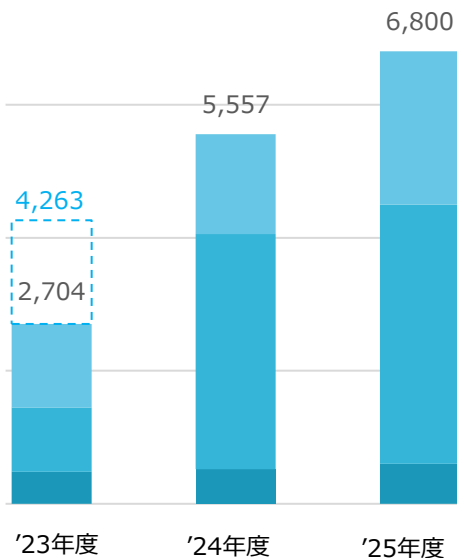
報告セグメント別決算実績・見通し <航空・宇宙・防衛>

(単位：億円)

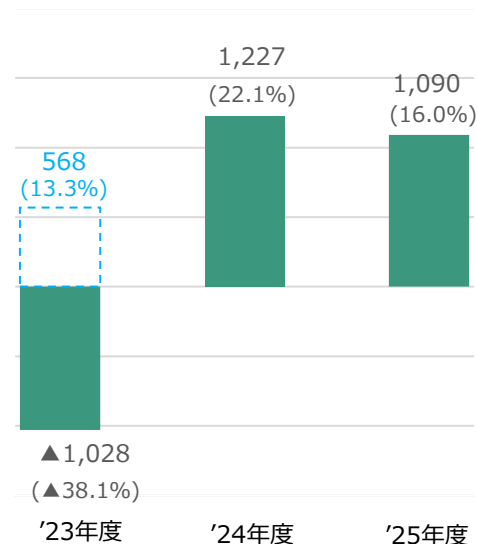
受注高



売上収益



営業利益



	受注高		
	'23年度	'24年度	'25年度
防衛向け航空エンジン・装備品	2,684	3,205	2,800
民間向け航空エンジン	973	3,524	3,900
その他	580	470	400
合計	4,237	7,199	7,100

	売上収益		
	'23年度	'24年度	'25年度
防衛向け航空エンジン・装備品	1,254	1,502	2,300
民間向け航空エンジン	970	3,516	3,900
その他	480	539	600
合計	2,704	5,557	6,800

営業利益 (前期特別要因を除く)

'24年度実績

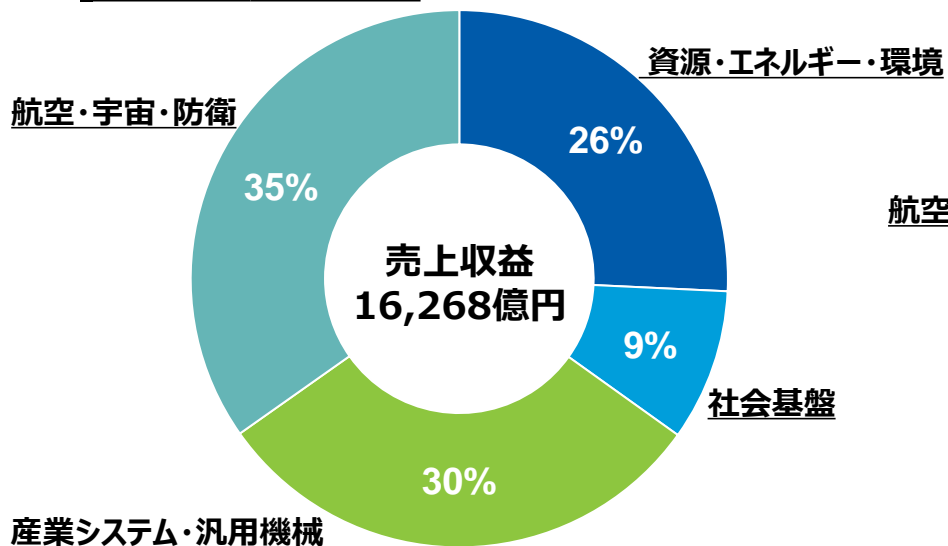
- ・民間エンジン事業のスペアパーツの販売増、防衛事業の拡大により増益

'25年度見通し

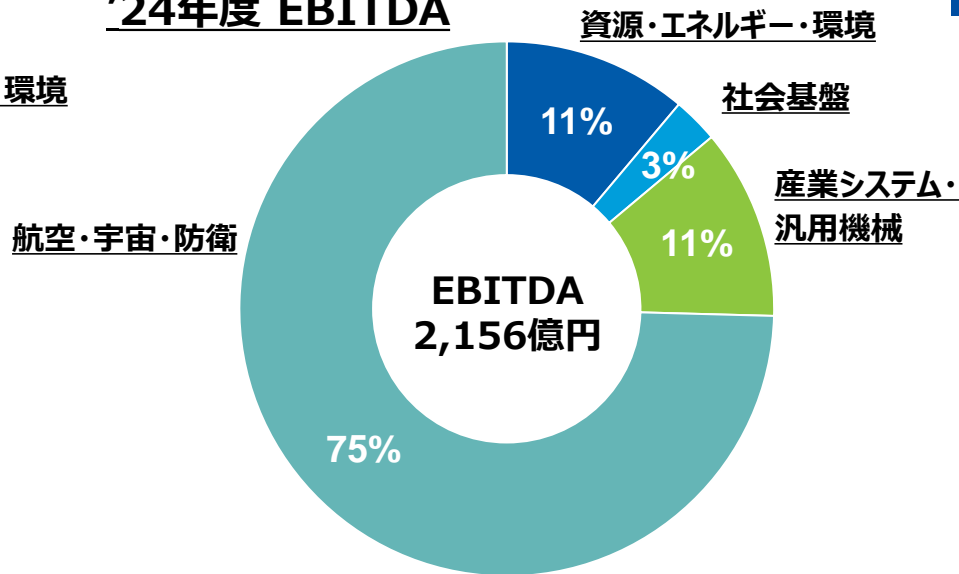
- ・増収による増益はあるものの、為替影響や先行投資の実行等により、全体では減益

(注) グラフ内青文字 PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム影響を除く

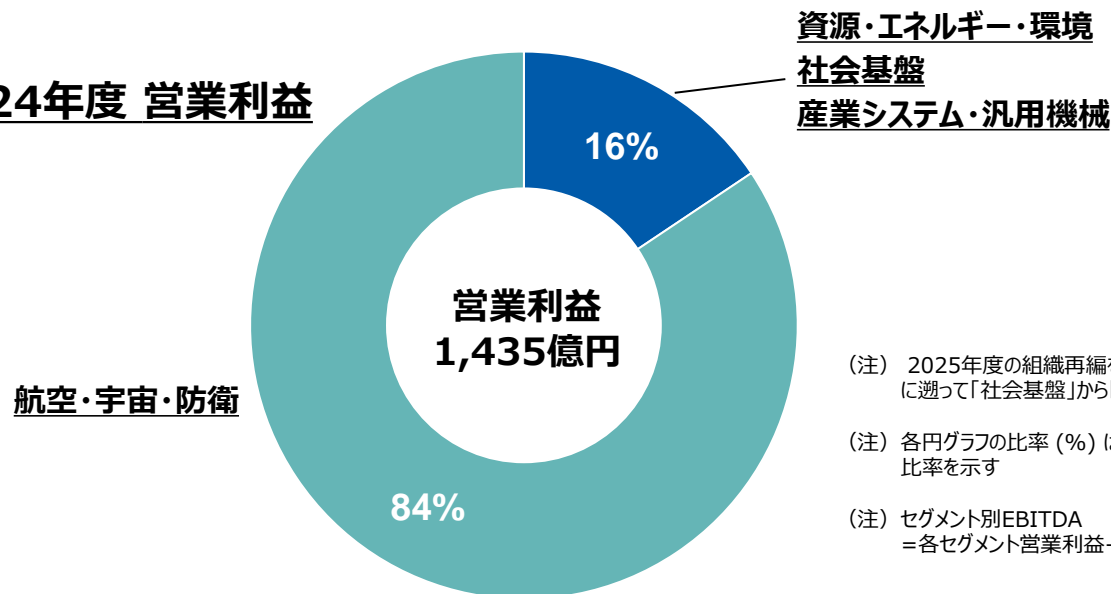
'24年度 売上収益



'24年度 EBITDA



'24年度 営業利益

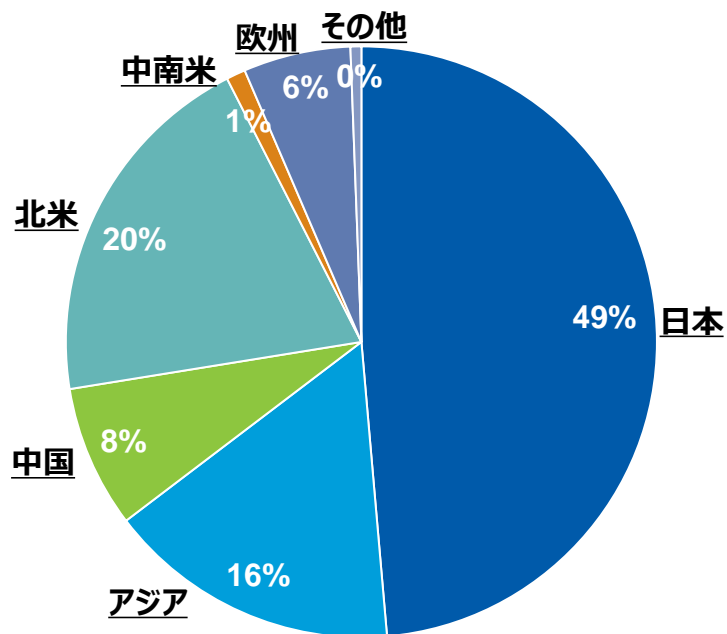


(注) 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

(注) 各円グラフの比率 (%) は、報告セグメント合計に対する構成比率を示す

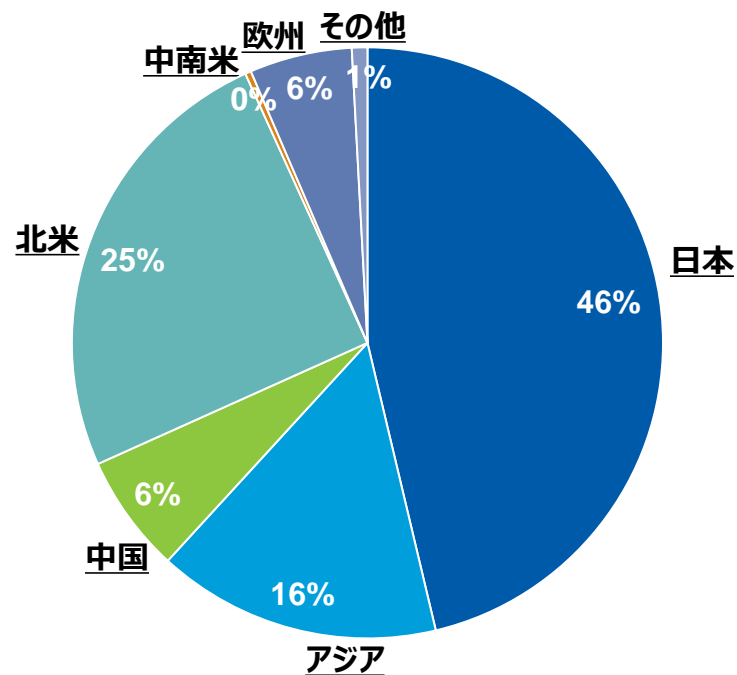
(注) セグメント別EBITDA = 各セグメント営業利益 + 各セグメント減価償却費

**'23年度
(特別要因除く)**



海外売上収益 7,672億円

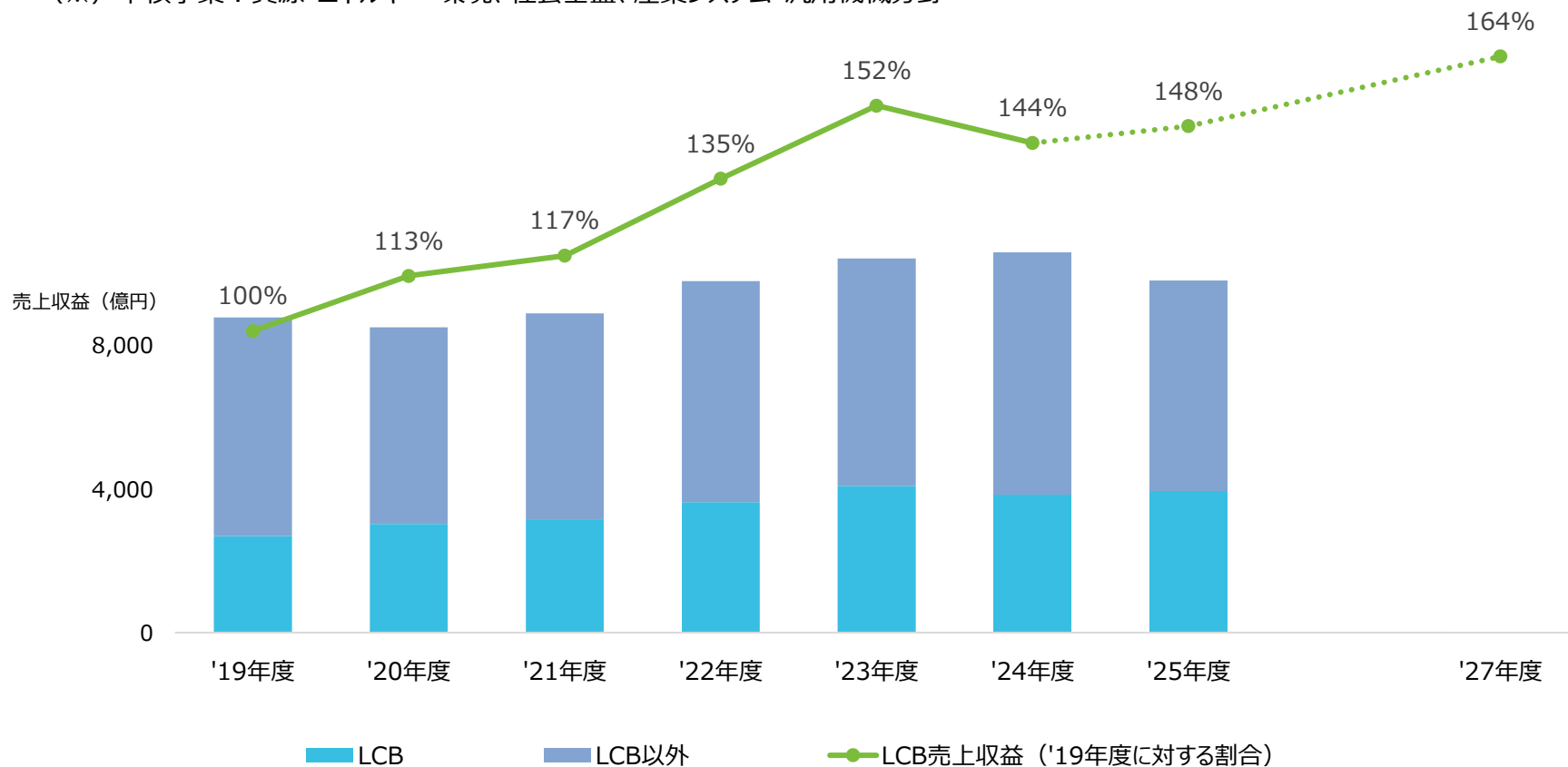
'24年度



海外売上収益 8,738億円

中核事業におけるライフサイクルビジネス（LCB）の状況

(※) 中核事業：資源・エネルギー・環境、社会基盤、産業システム・汎用機械分野



(単位：億円)	'23年度末	'24年度末	増減
資産合計	20,978	22,403	+1,425
うち現金及び現金同等物	1,388	1,368	▲19
うち営業債権，契約資産	5,833	6,206	+372
うち棚卸資産	4,222	4,440	+218
負債合計	16,955	17,317	+361
うち営業債務等	2,585	2,872	+286
うち契約負債	2,041	2,529	+488
うち返金負債	1,926	1,530	▲396
うち有利子負債	5,743	5,147	▲596
社債および借入金	4,491	3,893	▲597
リース負債	1,252	1,253	+1
資本合計	4,022	5,086	+1,063
親会社の所有者に帰属する持分	3,759	4,817	+1,057
非支配持分	262	269	+6
負債及び資本合計	20,978	22,403	+1,425

報告セグメント別資産残高

(注) 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

(単位：億円)	資産残高		
	'23年度末	'24年度末	増減
資源・エネルギー・環境	3,452	3,384	▲68
社会基盤	1,725	1,650	▲75
産業システム・汎用機械	3,637	3,670	+33
航空・宇宙・防衛	8,475	9,963	+1,488
報告セグメント合計	17,290	18,668	+1,378
その他	3,287	3,499	+211
調整額	399	235	▲163
合計	20,978	22,403	+1,425

キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況

(単位：億円)		'23年度	'24年度	'25年度
	税引前利益	▲722	1,384	1,350
	減価償却費	707	721	700
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム損失計上見合い	1,559	-	-
	その他	205	50	150
	EBITDA	(※1) 1,750	2,156	2,200
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出 (※2)	-	▲393	▲450
	運転資本増減 (※3)	▲1,157	▲12	▲430
	その他	28	24	▲320
	営業キャッシュ・フロー	621	1,776	1,000
	投資キャッシュ・フロー	▲516	▲588	▲900
	フリーキャッシュ・フロー	104	1,188	100

(単位：億円)		'23年度	'24年度	'25年度
	研究開発費	393	340	450
	設備投資額	712	974	1,100
	減価償却費	707	721	700

- (※1) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム、IHI E&C訴訟和解影響に関する損失計上を除く
(※2) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載
(※3) 運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す
運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債 (次ページも同様)

主要な経営指標の推移

	日本基準	IFRS							IFRS
	'18年度	'19年度	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度	'25年度 (見通し)	'24年度 (前回見通し)
受注高	13,992億円	12,800億円	10,970億円	12,612億円	13,661億円	13,768億円	17,511億円	17,900億円	17,200億円
売上収益	14,834億円	12,631億円	11,129億円	11,729億円	13,529億円	13,225億円	16,268億円	16,500億円	16,000億円
営業利益	824億円	478億円	279億円	814億円	819億円	▲ 701億円	1,435億円	1,500億円	1,450億円
親会社所有者帰属 当期利益	398億円	82億円	130億円	660億円	445億円	▲ 682億円	1,127億円	1,200億円	900億円
EPS	258.53円	53.93円	88.13円	439.77円	294.48円	▲ 450.78円	744.84円	789.94円	-
EBITDA	782億円	954億円	923億円	911億円	1,511億円	(※) 1,750億円	2,156億円	2,200億円	2,150億円
営業CF	464億円	424億円	363億円	1,141億円	541億円	621億円	1,776億円	1,000億円	1,000億円
投資CF	▲ 792億円	▲ 855億円	▲ 404億円	279億円	▲ 523億円	▲ 516億円	▲ 588億円	▲ 900億円	▲ 750億円
FCF	▲ 328億円	▲ 430億円	▲ 41億円	1,420億円	17億円	104億円	1,188億円	100億円	250億円
配当	70円/株 (中間30円、 期末40円)	50円/株 (中間30円、 期末20円)	0円/株	70円/株 (中間30円、 期末40円)	90円/株 (中間40円、 期末50円)	100円/株 (中間50円、 期末50円)	120円/株 (中間50円、 期末70円)	140円/株 (中間70円、 期末70円)	120円/株 (中間50円、 期末70円)
営業利益率	5.6%	3.8%	2.5%	6.9%	6.1%	▲5.3%	8.8%	9.1%	9.1%
ROIC	8.7%	4.1%	2.2%	6.4%	6.3%	▲4.9%	10.5%	9.9%	10.8%
ROE	11.8%	2.8%	4.5%	19.3%	11.0%	▲16.9%	26.3%	23.0%	22.3%
CCC	97日	92日	124日	112日	120日	(※) 132日	(※) 115日	(※) 123日	-
D/ELシオ	0.93倍	2.00倍	1.85倍	1.24倍	1.14倍	1.43倍	1.01倍	0.98倍	1.22倍
親会社所有者帰属 持分比率	21.0%	15.0%	16.4%	20.3%	22.2%	17.9%	21.5%	24.4%	20.4%

ROIC：(営業利益+受取利息・配当金) 税引後 / (親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

ROE：親会社所有者帰属当期利益 / 親会社の所有者に帰属する持分

CCC：運転資本 / 売上収益 × 365日

D/ELシオ：有利子負債 / 資本合計

親会社所有者帰属持分比率：親会社の所有者に帰属する持分 / 負債・資本合計

(※) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム、IHI E&C訴訟和解影響に関する損失計上を除く

民間エンジン事業 売上収益・機種別累計販売台数推移

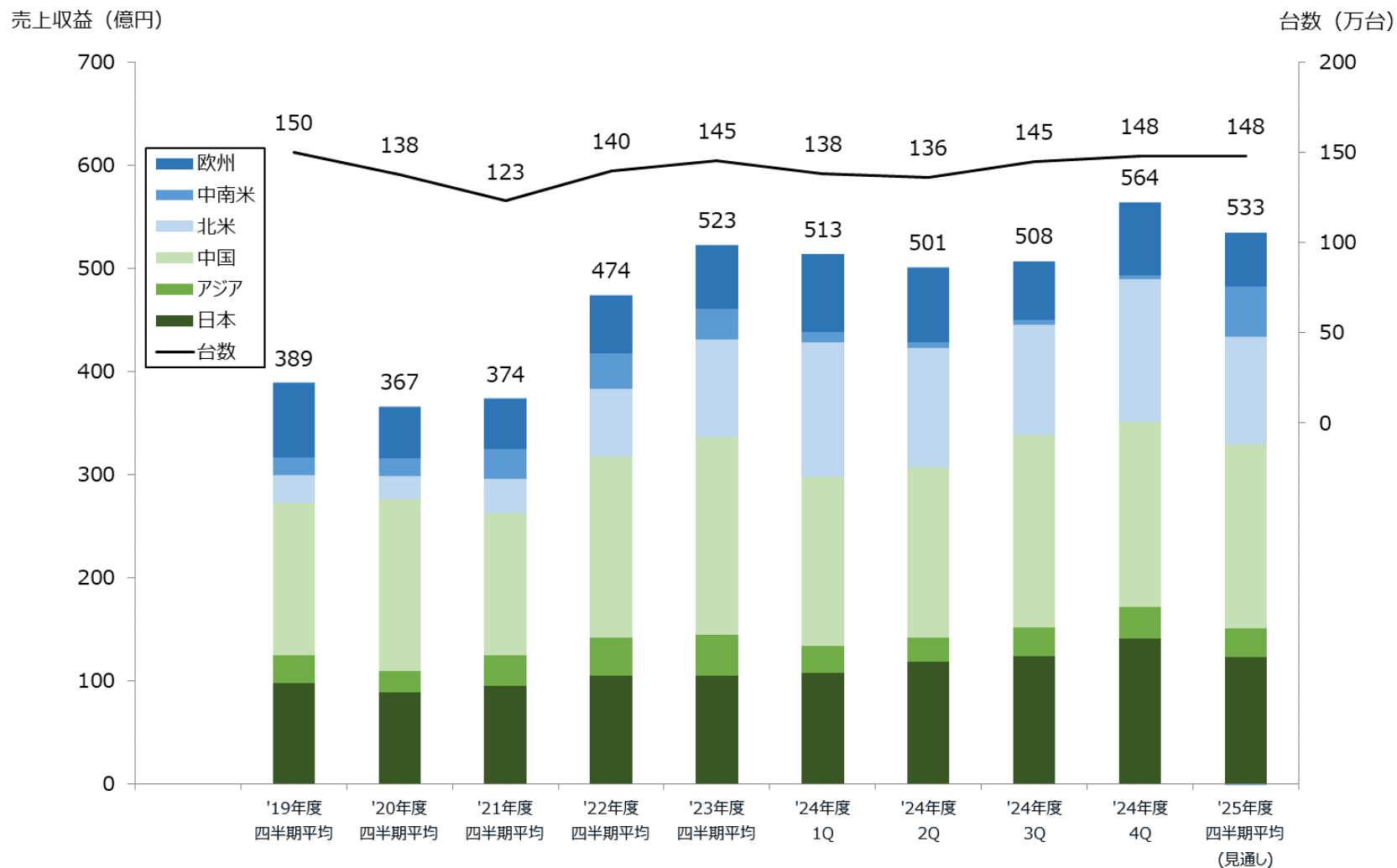
	日本基準					IFRS							主要搭載機
	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25 見通し	
売上収益（億円）	2,670	2,991	2,915	2,810	3,185	2,224	1,017	1,233	2,014	970	3,516	3,900	
累計販売台数（台）													
V2500	6,469	6,896	7,236	7,508	7,688	7,735	7,740	7,756	7,776	7,782	7,801		エアバス A319/320/321
GE90	2,039	2,257	2,457	2,617	2,715	2,824	2,885	2,925	2,968	3,029	3,085		ボーイング B777
CF34	4,156	4,471	4,821	5,085	5,331	5,611	5,798	5,926	6,085	6,201	6,321		リージョナルジェット (70~110席級)
GE9x	751	1,035	1,295	1,542	1,826	2,159	2,328	2,425	2,494	2,577	2,657		ボーイング B787/B747-8
PW1100G		16	148	398	1,058	1,784	2,144	2,585	3,146	3,821	4,502		エアバス A320neo
Passport20				13	66	142	202	269	335	406	480		ボンバルディア Global7500
GE9X													ボーイング B777X
合計	13,415	14,675	15,957	17,163	18,684	20,255	21,097	21,886	22,804	23,816	24,846	26,149	
単年度販売台数（台）	1,352	1,260	1,282	1,206	1,521	1,571	842	789	918	1,012	1,030	1,303	

販売台数は、機体メーカーに引き渡した台数であり、工場出荷台数とは異なる。

車両過給機 地域別売上収益・販売台数推移

(単位：億円)	日本基準					IFRS							
	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25 見通し	
日本	375	346	389	398	446	391	354	380	418	421	491	490	
アジア	275	216	158	117	110	107	85	118	149	158	109	110	
中国	243	249	485	719	631	572	665	554	702	766	694	710	
北米	18	24	33	84	116	108	90	131	264	378	492	420	
中南米	7	34	61	74	75	66	69	115	138	121	23	190	
欧州	756	743	617	811	513	289	199	195	223	245	275	210	
その他	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	
合計	1,677	1,616	1,746	2,205	1,895	1,536	1,466	1,494	1,895	2,090	2,086	2,130	
販売台数 (万台)	589	536	610	790	676	600	551	492	559	581	567	590	

車両過給機 地域別売上収益・販売台数推移



(1) 豊洲地区 賃貸収入の実績推移

(単位：億円)	日本基準					IFRS						
	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25 見通し
賃貸収入	93	101	93	92	93	94	123	121	122	120	122	126

(2) 豊洲地区 賃貸収入、賃貸費用実績

(単位：億円)	賃貸収入	賃貸費用		差額
		減価償却費	その他	
'24年度	122	54	42	+25

(3) 豊洲地区投資不動産の期末公正価値等

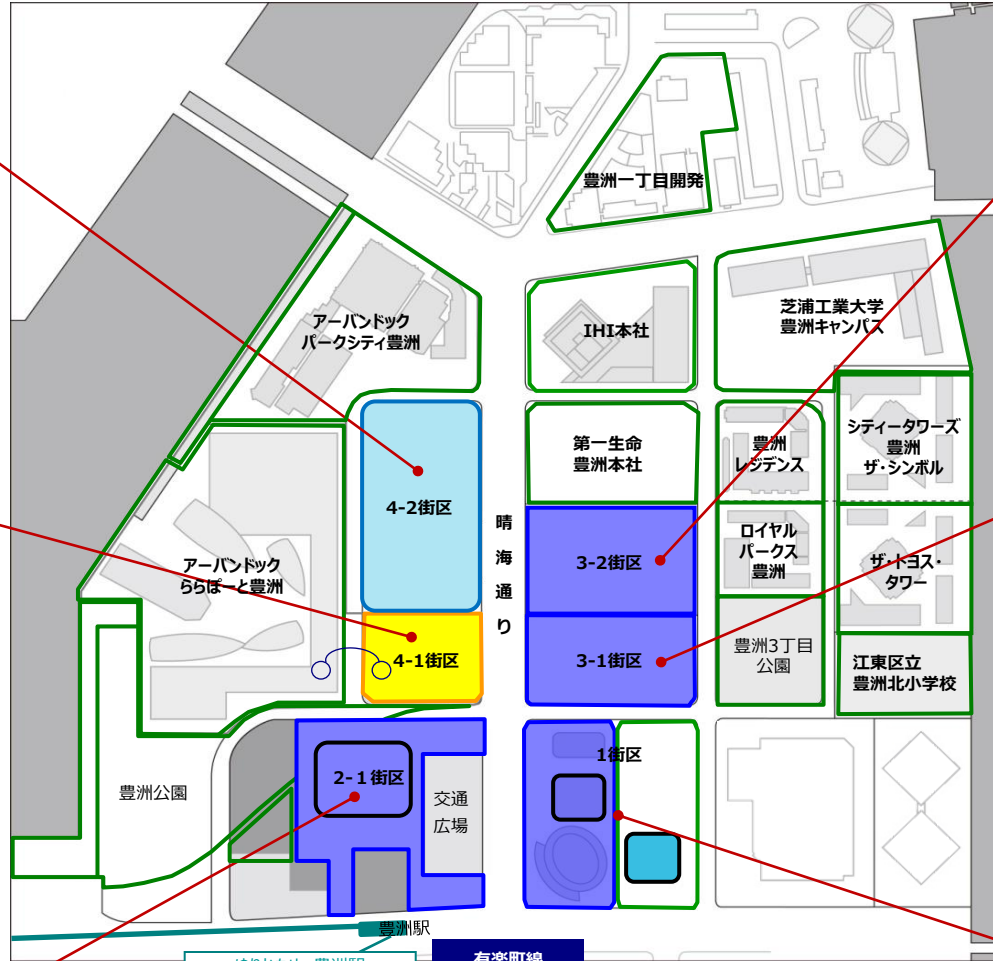
(単位：億円)	連結財政状態計算書計上額			期末公正価値	期末公正価値 － 期末残高
	期首残高	期中増減額	期末残高		
'24年度	973	▲ 44	929	2,226	1,296

豊洲1～3丁目地区 開発マップ

豊洲4-2街区開発計画
敷地面積：19,493㎡
2022年7月着工～2025年6月竣工予定

アーバンドック ららぽーと豊洲ANNEX
地上5F、高さ約25m、延床面積：24,721㎡
2006年10月開業

豊洲ハイスайдクロスタワー（A C棟）
地上36F、高さ178m、延床面積約185,000㎡
2020年3月竣工



豊洲フロレシア
地上16F、高さ：約75m、延床面積：101,503㎡
2014年7月竣工

豊洲フロント
地上15F、高さ：約75m、延床面積：106,861㎡
2010年8月竣工

豊洲センタービルアネックス
地上33F、高さ：約150m、延床面積：105,448㎡
2006年8月竣工

豊洲センタービル
地上37F、高さ：約165m、延床面積：100,069㎡
1992年10月竣工

- 建物賃貸
- 土地賃貸
- 建物賃貸（借地）
- 開発中
- 売却・寄付・交換済

IHI所有地	約5ha
--------	------

IHI

Realize your dreams

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。